

内部監査報告書

監査実施日	令和4年12月7日	報告者	大出 崇夫
監査総括	<p>各人、安全に対する意識を持って業務を遂行しているが実感できる。</p> <p>整備部門では各車両の状態を逐一把握しており、今まで車両トラブルなく運行できていることはお客様の信頼に繋がっていると思う。 ただ、1台は車両の年数から来年早々入れ替えを行う。</p> <p>運行管理部門と教育部門において改善点がみられたので、 運行管理者はドライバーに周知すること。</p> <p>早期解決するようによろしくお願いします。</p>		

要改善報告

要改善部門名	指摘内容
運行管理部門	<ul style="list-style-type: none"> ・乗務記録の休憩場所において市区町村名の記載漏れやミスが確認された。 乗務終了後運行管理者が確認し、間違っていた場合運転者に直させること。 ・対面用アルコールチェッカーが冬の寒い時に電源が入らないことがあった。 電池を出してまた入れると電源が入ったが、そろそろ買い替えを検討した方が良い。 ・点呼時、運転者の体調についてもっと話しやすい環境を作った方が良い。
教育管理部門	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回の勉強会においてマンネリ化してきているので、教育担当者は工夫して下さい。グループディスカッションなどを取り入れるなどもっと運転者に考えさせる内容にして下さい。

作成	確認
 大出 崇夫 監査責任者	 大出 崇夫 代表取締役